

広報

かわみなみ

Vol.193 2026.3.5

<https://www.town.kawaminami.miyazaki.jp>
<https://www.facebook.com/kawaminamitown>

令和7年12月7日
川南ラグビーフットボールクラブ
(川南町ふるさと大使)のシーズン
最終戦が行われた。



25歳の 同窓会

令和7年12月29日(月)、HOTEL KAWAMI-NA(ホテルカワミーナ)にて、「25歳の同窓会」が開催されました。

この事業は、大学卒業等のタイミングでUターンしなかった町出身者に川南町の価値や暮らし、仕事を伝えることによって川南町の良さを再認識してもらい、また、同じ年齢の町内在住者との結びつきを強めることによりふるさとの活性化につなげることを目的としています。



今回は、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方が対象で、68名の方が参加しました。同窓会のイベントでは、実行委員長挨拶に続き、トークイベントとマジックショーで会場は盛り上がり、参加者は中学校の枠を越えて交流を深めました。

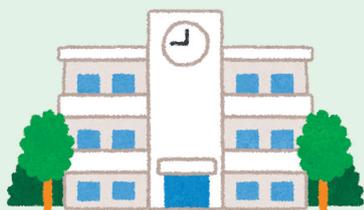


町民の声を聞く

令和8年1月30日(金)、宮崎町長就任後、初のタウンミーティングが行われました。

タウンミーティングとは、町民の皆さまと地域の課題や町政について、町長と直接意見交換を行う場です。

第三者委員会、中学校統合、送料無料など様々なテーマについて意見交換がなされ、たいへん有意義な時間になりました。



バイクサンタが やってきた

令和7年12月19日(金)、サンタクロースの衣装に身を包んだ川南町内のバイク愛好家が集い、子育て支援センター“こどもん”を訪れ、施設利用者の方々との交流を深めました。

サンタクロースから、お菓子などの入ったクリスマスプレゼントをもらった子どもたちには、笑顔があふれていました。



瑞宝双光章を 受章されました

令和7年12月9日(木)、戸高一志さんが川南町役場を訪れ、瑞宝双光章受章の報告をされました。

戸高さんは、平成11年より保護司として活動されており、川南支部会長、児湯地区保護司会会長を歴任され、現在も保護司として川南町のためにご尽力されています。

この度の受章、誠にありがとうございます。



戸高一志さん (中央)

中学生のための議場開放



令和7年12月24日(水)～26日(金)、自習室として、川南町議会議場開放が行われました。議場開放は、町内の中学生のために議場を自習室として開放するイベントで、参加した中学生は静かな議場のなかで集中して勉強に取り組んでいました。

24日に行われた講話で中村議長は「政治への参加は遠い世界ではない、若い力があってこそ。今回の経験を機に政治が生活に直結するということを知ってもらって、是非投票に参加してください。」と述べられました。



令和8年消防始式



令和8年1月10日(土)、川南町消防始式が開催され、団員たちが日頃の訓練の結果を披露しました。

消防始式では、通常点検、小隊訓練及び器具機材点検並びに分列行進が行われ、通常点検の部及び消防機材器具の部において、特に優秀であった部が表彰を受けました。



通常点検の部で優勝した第5部

優秀指揮者	部	氏名
最優秀賞	第5部	黒木 裕一郎
優秀賞	第10部	高橋 直輝

通常点検の部	部	管轄
優勝	第5部	清水、孫谷、大久保、東平下地区方面
準優勝	第10部	登り口、込の口、八幡、竹浜、菊友地区方面
第3位	第8部	小池、毘沙門、野田、赤石、鶴戸の本地区方面

機材器具の部	部	管轄
優勝	第3部	高森、松原、須川田、新茶屋、二ツ橋地区方面
準優勝	第8部	小池、毘沙門、野田、赤石、鶴戸の本地区方面
第3位	第9部	唐瀬、清瀬、市納、下原、可愛地区方面



当日は朝から快晴



機材の点検も重要な仕事です。

認定農業者協議会スキルアップ研修会

令和8年1月24日(土)、川南町内にて、認定農業協議会スキルアップ研修が開催されました。本研修は認定農業者協議会が定期的に行っているもので、当日は、宮崎大学農学部から4名、町の協議会4名が参加。ハウス・施設見学、農業経営者へのインタビューを行い、農業を学ぶ学生と農業経営者が農業経営体の学習を通じて、互いに交流を深めました。



平成30年度からスタートした川南町トレーニングハウス事業。新規就農希望者のために施設ピーマンで2年間の実践研修と座学を行い、修了後は新設された就農用ハウスをリースして営農を開始します。現在は23名の方が研修を終えて、多くの方が町内で営農を開始しています。



現在研修中の方のトレーニングハウスを見学しました。大きなハウス内の温度は常に30度ほどに保たれていてとても暖かく、撮影時(1月)でもたくさんのピーマンが実り始めていました。



研修会では、食品残さ(果実、パンの耳等)や食品製造副産物(醤油かす、おから)を原料として飼料を製造している「宮崎サンエフ」の飼料製造工場と川南町内でミニトマト等の野菜を多く生産している井上潤一郎氏のビニールハウスを見学しました。



尾鈴の花贈呈式

令和8年1月19日(月)、JAみやざき尾鈴地区本部花き部会の部会長らが町長を訪れ、菊とスイートピーの贈呈式が行われました。

いただいたお花は、町内の保育園、幼稚園に配布。また、役場の窓口に飾り、訪れた方や職員の目を楽しませていました。宮崎町長は「後継者減少などの問題もありますが、是非これからも綺麗なお花を作り続けてください。」と述べました。



ありがとう



はたちを祝う会

令和8年1月3日(土)、サンA川南文化ホールにて、令和8年川南町はたちを祝う会が開催されました。

川南町では、18歳に成人年齢が引き下げられてから以降も“成人式”を開催してきましたが、この度、対象年齢はそのままだに、“はたちを祝う会”と名称を改めました。

平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方が対象で、117名(申込者数)が参加されました。式典では、20歳を代表して俵憧弥さん、鍋島彩花さんに成人証書と記念品目録が渡され、黒原那央さんが20歳誓いのことばを述べられました。

有志にて組織されるはたちを祝う会実行委員会は「Next Frontier 20」～切り拓けわたしたちの未来～をテーマに掲げ、ビンゴ大会などにより、久しぶりの再会を楽しんでいました。

20歳、あ





【ふるさと大使】 川南ラグビークラブシーズン成績



令和7年12月7日(日)、川南町運動公園陸上競技場にて「川南町ふるさと大使」である川南ラグビーフットボールクラブの令和7年度九州トップクラブリーグのシーズン最終戦が行われました。

全国クラブ大会出場の切符をかけた大事な一戦でしたが、残念ながらおたくさクラブ(長崎県)に敗れ、シーズン成績は3位となりました。



川南町文化ホール図書館複合施設の指定管理者の指定における事務処理に関する第三者委員会

川南町では、標記の件に係る一連の事務処理について、その手続の公正性及び適法性を検証する必要があると判断し、客観性及び信頼性を確保するため、本町及び町職員から独立した第三者委員会に調査を依頼しました。

令和8年1月20日(火)、当該委員会より最終調査報告書の答申を受けました。報告書内容は、当町ホームページに掲載しております。今後は、本調査報告書の内容を真摯に受け止め、指定管理者制度に係る事務処理の透明性及び適正性の一層の確保を図るとともに、今年度末までに再発防止策を取りまとめ、着実に実施してまいります。



ホームページ掲載記事は、右側二次元コードよりご覧ください。

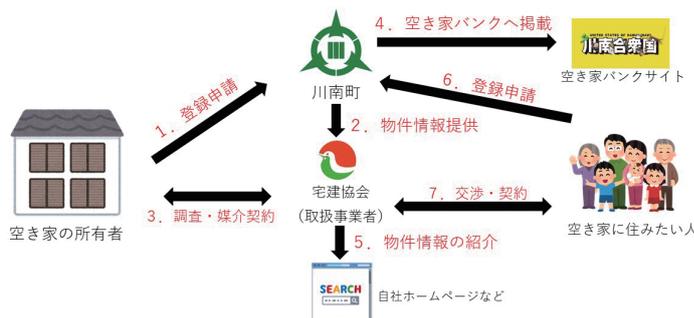


空き家バンクを活用しませんか？

川南町では、空き住宅等の活用を促進し、定住促進及び地域の活性化を図るため、川南町空き家バンクを設置しています。

空き家バンクとは、町内の売買・賃貸ができる空き住宅等(空き住宅、空き地)を登録し、その物件を町指定の取扱事業者(宅建事業者)を介して空き住宅等の利用を望む定住希望者とマッチングする制度です。

空き家バンク事業の概要



空き住宅の所有者等で、物件を売りたい、又は貸したいとお考えの方は、まちづくり課人口対策係(0983-27-8002)までご相談ください。

学校と家庭・地域で育てるかわみなみっ子

令和7年9月4日発行の広報かわみなみVol.190のPTA研究大会の記事の中で紹介した川南町NF教育研究会健康教育部会が取り組む、スマートフォン、SNS等メディアと子どもたちの健康に関する研究の追跡調査の結果がまとまりました。

川南町NF教育研究会健康教育部会では、町内小中学校の養護教諭が子どもたちの健康な生活習慣の定着を目指し、メディアとの関わり方をテーマに研究に取り組んでいます。昨年のPTA研究大会では、アンケート結果をもとに、子どもたちのメディア利用時間が成長・学習面に影響を与えていることを発表。

今回は、その後取り組んだ、メディアと健康に関する授業、メディアコントロール週間の事前周知、学校での保護者向け啓発など生活習慣改善に向けた活動の結果、どのような変容があったか、また新たに把握された課題についてまとめた「すこやかだより」から、その一部を紹介します。

小中学生の多くが一日2時間以上メディアを利用している。

心身、学力への影響を考えると2時間以内が望ましい。



スマホ等のスクリーンメディアは脳への負荷が少なく、長時間使用が習慣になることで、前頭前野が正しく使われず、衰えていく。

さらに、スマホ等で調べものをして前頭前野は活動せず、調べた内容が記憶に残らない。



子どもたちが自分でスマホ等の利用のルールを決めて生活する取組の後、ルールを守れる児童が増加しインターネット依存傾向の児童が減少した。



小中学生の多くが寝る直前(30分前を含める)までメディアを利用している。寝る直前までメディアを利用している人ほど寝つきが悪く、朝の目覚めも良くない傾向がみられた。メディアの利用が睡眠の質を低下させ、翌日の学習や活動に悪影響を及ぼす。



睡眠を促すメラトニンは寝る2時間前に分泌が始まる。それ以降に強い光を浴びてしまうとメラトニンの分泌が抑制されて入眠が遅くなってしまふ。子どもは大人より影響を受けやすいため注意が必要。



川南町NF教育研究会健康教育部会では、「メディアの長時間利用は、生活習慣への影響のみならず、学力への影響も研究結果として出ており、子どもたちには上手にメディアと付き合っていく力をつけてほしいと思います。今後も生活習慣改善につながる活動を粘り強く続けることで、少しの変化が大きな一歩となることを期待しています。子どもたちが上手にメディアと付き合っていけるよう、ご家庭でも継続的な声かけや見守りをお願いいたします。」と調査結果をまとめています。



地域おこし協力隊 活動報告

「大変お世話になりました」

赤野 未夢

このたび、令和7年度をもって協力隊を退任することになりました。短い間でしたが、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

これまで「英語の楽しさを伝えたい。」という思いの下、活動してきました。

中でも、1年目から開催してきた英語教室では、私が開催に不慣れだった当初から参加し続けてくださったお子さんもあり、そうした皆さんの存在が活動の励みになっていました。

また、ハロウィンイベントやハワイ野球少年団交流事業など、町の皆様のご理解とご協力があってこそ実施できたものも沢山ありました。未熟な点多い中で、温かく支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。今後は新しい道に進みますが、引き続きこの町を拠点に暮らしていきたいと考えています。

どうぞよろしく願いいたします。



「ありがとうございました」

浜田 翔子

この度、任期満了に伴い、令和8年1月30日をもって地域おこし協力隊を退任することになりました。3年間、多くの方々にお世話になり、心から感謝申し上げます。川南町の美しい風景や、地域の方々の温かさに励まされ、充実した日々を送らせていただきました。

私が担当した「創作活動」は、主に子ども向けのアートワークショップでした。目標としたことは、五感で感じたことを、試行錯誤して表現してもらうことでした。子どもたちが身近な自然素材と向き合い、真剣にそして楽しく創作してくれたことは、私に多くの感動を与えてくれました。この3年間は、私にとっても学びの場でした。未熟な私の活動を温かく見守り理解してくれた方々に深く感謝いたします。

ありがとうございました。





「たかはし整体院開業！」

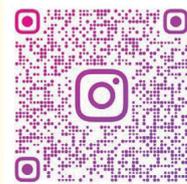
高橋 寛行



川南町民の安心できる身体の相談場所・治療院をコンセプトとして、目標であった「たかはし整体院」を令和8年4月1日に開業します。

整体院では、身体の痛みやコリや張りで来院した患者さんへの治療を行います。地域おこし協力隊として「転倒予防！頭と体の体操教室」を実施しましたが、4月からは福祉課の介護予防教室として実施します。また、スポーツ推進委員としても継続して活動します。

移住して2年になりますが、まだ川南町のみなさんに柔道整復師としての腕前は発揮できていません。記事右側に、整体院のInstagramと予約受付用のLINEのQRコードを掲載しています。身体の痛みやコリ、張りを何とかしてほしい方は4月からのご予約とご来院をお待ちしております！



@TAKAHASHISEITAIN



「協力隊として最後」

塚井 穂乃佳

こんにちは。地域おこし協力隊の塚井です。これが、協力隊として最後の記事となります。

この3年間、「川南町のために何ができるか」を常に考えながら活動してきました。県外出身、20代…自分の持ち物をどう活かして貢献できるか。——それが私の信念でした。SNSの基盤整備や関係人口創出の仕組みづくり、移住相談の質向上など、私なりに川南町の移住促進に関わることができたと感じています。とはいえ、どの事業も職員の皆さまや地域の方々の支えがあってこそ実現したものです。

この3年間で最も強く感じたのは、住民の皆さんが一体となり、地域を継承していくことの大切さでした。

川南町は、私にとって大切な場所です。

これからは協力隊という立場ではありませんが、私なりの形で川南町の維持・発展に関わり続けていきたいと思いをします。





とろろ昆布とはんぺん入り鶏ミンチスープ

今回は、昨年11月に開催した介護食研修会のメニューからご紹介します。そのままごはんのにのせたり、麺類や汁ものに入れたりと具材として食べられることが多いとろろ昆布を、肉団子のつなぎに使用しました。

とろろ昆布は、酢漬けにした昆布を重ねて固め、薄く削ってできており、細胞が壊れているためカリウムや食物繊維などの栄養素を効率よく摂取することができます。

とろろ昆布が入ることによって、一口噛むごとに旨味を感じられ、はんぺんの柔らかさで、子どもから高齢者まで美味しくいただけます。



材料（4人分）		作り方
はんぺん	100g	① はんぺんはつぶし、とろろ昆布はほぐして短く切る。 ② ①と鶏ミンチを良くこね合わせて、一口大に丸める。 ③ 人参は千切りにする。 ④ 鍋に、白菜、人参、水、顆粒だしを入れ火にかけ、沸騰したら②の団子を入れ、中火にして5～6分煮込み、薄口醤油を加える。 ⑤ 最後に、小口に切った葱を加える。
とろろ昆布	10g	
鶏ももミンチ	150g	
白菜	150g	
人参	20g	
水	300ml	
顆粒だし	4g	
薄口醤油	小さじ2	
小葱	10g	



(1人分の栄養価) エネルギー 102kcal、たんぱく質 10g、脂質 4.8g、カルシウム 44mg、食塩相当量 1.4g



この町の“気質”から生まれる“品質”

MADE IN JAPAN
MADE BY KAWAMINAMI PERSONALITY



川南HPはこちら



フェイスブックはこちら



マチイロはこちら

広報 かわみなみ Vol.193

令和8年(2026年) 3月5日発行

発行/川南町 編集/総務課

〒889-1301 宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1

TEL 0983-27-8001 FAX 0983-27-5879

川南町ホームページ: <https://www.town.kawaminami.miyazaki.jp>

川南町フェイスブックページ: <https://www.facebook.com/kawaminamitown>

LINE 査定
できます!

トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れても、不動車でも

どこよりも**高く** **買い取る** **ことを** **目指して!!**

インスタはじめました

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額 10%UP 致します。どこでも駆け付けます!

TEL 0986-77-9092 古物商許可 第951040015111号

農機具高価買取専門店 アヴァンティ

〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町

携帯: 080-3375-9750

見積り無料

<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

あなたの心に残る一枚を...

- 記念写真 ¥10,000~
- 証明写真 ¥1,000~
- 遺影写真 ¥19,800(即日仕上げ)

Shiraishi PHOTOGRAPHIC
白石写真館
SINCE 1930

☎:0983-27-4306



★ 令和7年 わくわく教室開催 ★

未就学のお子さんと保護者の皆さん遊びに来ませんか。午前中のおよそ1時間です。1回だけでも参加できます。希望の方はお電話ください。

園児募集(1~5歳) 下記までご連絡下さい

平成幼稚園 0983-27-3881

1歳から入園できます。里帰り出産などの一時預かりもいたします。

海老原総合病院

- ◎眼科専門医が着任
- ✂ 外来ペインクリニック開設
- ✂ 抗がん剤治療(消化器・乳腺)

TEL:0983-23-1111



地図



HP



Instagram